## <対策のポイント>

生態系に配慮した持続的な漁業管理の強化のため、違法漁業防止寄港国措置協定(PSM協定)の実施に係る支援やワシントン条約(CITES)に対す る科学的な勧告作成等の支援に必要な経費を支援します。

## く政策目標>

PSM協定の批准国数(目標値:70カ国)[令和8年度まで]

## く事業の内容>

#### 1. IUU漁業対策支援促進事業 42 (-) 百万円

- (ア) PSM協定実施支援: PSM協定の確実な実施のため、地域の実態に即した指 針の作成等を通じ、途上国における能力開発等を実施。
- (イ) データ収集能力向上: PSM協定への新規参入の促進や協定の確実な実施に 向け、漁業データ収集能力の向上等のための能力開発を支援。
- (ウ) 地域漁業管理機関(RFMO) 等を通じた能力強化: RFMO等の漁業管理 の促進のため、優良事例の幅広い導入に向けた能力開発や、RFMO横断的な 知見共有のためのワークショップの開催等を支援。

### 2. 健全な漁業生態系確保事業 6 (-) 百万円

- (ア) 漁業対象種のワシントン条約(CITES) 掲載評価: CITES附属書へ掲載し 国際取引を規制する動きが活発化する中、科学的知見に基づく漁業対象種の附 属書掲載が行われるよう、附属書掲載種の資源状況、漁業管理の実施状況、 貿易の影響等についての専門家によるレビュー等を実施。
- (イ) 海洋保護区 (MPA) 等区域型管理ツールに基づく管理: 科学的知見に基づ 〈MPA等の管理措置導入のため、管理規則の作成や生物多様性条約 (CBD) **等関連会合への専門家派遣等**を支援。

## <事業の流れ>

拠出金



国際連合食糧農業機関 (FAO)

# く事業イメージ(例)>

# ● IUU漁業対策支援促進事業

- PSM協定の確実な実施のため、 途上国における能力開発等を実 施。
- 優良事例の幅広い導入やRFMO 横断的な知見共有のためのワーク ショップの開催等を支援。

### FAO



# 涂卜国

- ○PSM協定の実施体制の整備
- ○漁業データシステムの導入
- ○地域ワークショップの開催 等

# ● 健全な漁業生態系確保事業

○漁業に関する専門知見を 有する唯一の国際機関 であるFAOを通じ、科学 的知見に基づく提案等を 行うことで、CITES、 MPA等の議論に貢献。

**FAO** 

○ CITES付属書掲載提案、MPA等の区域型管 理ツールの検討に際し、科学的知見に基づく各種 提案を発信 等



科学的レビュー・提案

CITES、CBD等関連会合

「お問い合わせ先」(1)大臣官房海外投資・協力グループ

(03-3502-5913)

(2)水産庁国際課 (03-3591-1086)